

新大陸発見は日本人？ イラスト提供「太平洋古代文化」調査事業



はるばる黒潮に乗って太平洋横断を果たした野性号 III が、アメリカ大陸の西海岸をさらに南下して、南米エクアドルのグワヤキル港にその姿を見せたのが、1980年10月12日。コロンブスが新大陸を発見してからちょうど488年目でした。乗組員6名は全員元気で、首都キトの国立中央銀行博物館で開かれた歓迎会に日焼けした顔で列席しました。

エクアドル中央銀行博物館には日本人漁民が5000年前に流れ着いたことが地図で説明され、その時代をあらわす縄文土器も展示されています。これは、1965年にアメリカとエクアドルの考古学者が提出した学術報告「エクアドル海岸の形成期前期」の中で発表されたものです。“今から5千年ほど前のこと。日本の九州の南西海岸から漁に出かけた一艘の小舟が嵐にあった。その船は進路を失い漂流に身を任せた。黒潮に乗り・・・カリフォルニア海流に乗り赤道直下まで来た。エクアドル海岸に漂着した漁民たちが、そこに住み着いて古代のエクアドルの人々に土器のつくり方を教えた。エクアドル最古のバルディビア文化はこうして生まれた”。

1980年5月に下田港を出帆した双胴船ダブルカヌー野性号 III は、この「縄文人の太平洋航海」の仮説に挑んでの冒険でした。「太平洋古代文化の会」の角川春樹会長は、出発にあたって「野性号 III の航海も苦闘とおびただしい汗を強いるだろう。しかし、勝利とは肉体を燃焼させて初めて獲得できる勲章だ。」と乗組員を励ましましたが、まさにその勲章を受けるにふさわしい壮挙だったと言えます。

「太平洋ひとりぼっち (1962年)」の堀江謙一さんは、1996年3月、エクアドルからもヨットで単独無寄港横断を成功させました。8回目の冒険に挑む堀江さんにホテル・キトでその動機をお聞きしてみました。

“ヨットでの航海を続けて33年ですが、航海を重ねるたびに気になっていたのは、漂流しているゴミが増えていることでした。どんなに淋しいところに行っても船からの廃油が流れているのを見るので、これは何とかしなければなりません。これ以上海を汚してはならないと思っていました。世界タテ周リ航海をした時にアルミ合金というのがとても素晴らしい材料だということを再認識しました。これでヨットはできないものかと考えメーカーさんに相談したところできるという返事があり、早速、ビール缶などのリサイクル材でヨットを建造することを考え、動力も空気を汚さないソーラーパワー（太陽光エネルギー）で走らせようということになったのです。今度の航海は、僕自身への挑戦です。単なる冒険ではなく、資源の有効利用や自然環境の保護に少しでもお役に立つことができるのであれば、こんな嬉しいことはありません”。

堀江さんの乗ったソーラーボート「モルツ・マーメイド号」は、春分の日、赤道直下のエクアドルのサリーナス・ヨットハーバーからキラキラ海面を滑るように離れました。地元の人たちや報道陣の見送りを受けて57歳の「永遠の冒険青年」は大きく手をふりながら太平洋に乗り出していき快挙を達成したのです。

La VOZ
No. 170 (1996 5/6)
HCJB
Casilla 17-17-691
Quito, Ecuador

Inicia travesía en bote solar
El explorador japonés Kenichi Hori salió ayer del puerto ecuatoriano de Salinas, iniciando una audaz travesía de cuatro meses hacia Japón en un pequeño bote propulsado por energía solar.
Hoy, quien estableció un récord mundial de distancia en 1985 al viajar solo entre Hawái y la isla del Pacífico Chichi-jima en un bote de energía solar, tiene previsto llegar a Tokio en julio, luego de navegar 16.000 kilómetros.
El "Mali's Merkmal", un bote de 9,5 metros de largo y de 370 kilos de peso, solo contará con la luz del sol para desplazarse.
La nave fue construida con el aluminio reciclado de 27.000 latas de cerveza y cuenta con 12 metros cuadrados de paneles solares, que generan cerca de 1,8 KW de electricidad.
La travesía primero llevará a Hori a las islas Galápagos, a 1.000 kilómetros de la costa ecuatoriana, y luego a la ciudad de Quito en las costas de Hawái, para finalmente llegar a Tokio sin haber entrado a puerto alguno.
que - #12724

堀江さん ソーラーボート 太平洋横断へ

堀江さんの航海コース
東京 平成8年3月20日 出発
サリーナス (エクアドル)
8.7.20到着予定
太平洋

at Quito
<ホテル・キトで対談>

サタデー・トーク

バイブル・トーク

きき手 尾崎一夫 毎週土曜日放送		淀橋教会 峯野龍弘主管牧師 毎週日曜日放送	
6月01日	インカの謎 (天野博物館見学) 1	6月02日	聖書遊覧バス 旧約聖書 詩篇の旅路
6月08日	インカの謎 (天野博物館見学) 2	6月09日	聖書遊覧バス 旧約聖書 詩篇の旅路
6月15日	インカの謎 (天野博物館見学) 3	6月16日	リスナーからの手紙 (お便り交換の時間)
6月22日	インカの謎 (天野博物館見学) 4	6月23日	聖書遊覧バス 旧約聖書 詩篇の旅路
6月29日	アルフォンソ正田 (ギター奏者) 1	6月30日	聖書遊覧バス 旧約聖書 詩篇の旅路

放送後の番組は、ホームページ(<http://reachbeyond.jp>)のトップページ左側メニューにある『インターネット放送』のリンクページからお聴きいただけます。(mp3形式)

放送時間：日本時間 午前7時半~8時 15410kHz (再放送) 午後8時~8時30分 15565kHz
(米国アリゾナ州制作/オーストラリア送信)